

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料・診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】脳動脈瘤に対する血管内治療後の遅発性脳内多発病変に関する多施設共同後ろ向き観察研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部 脳神経外科学講座 廣畑 優

診療情報等の提供先：久留米大学医学部 脳神経外科学講座

【研究分担施設・研究責任者】

竹内 靖治 久留米大学医学部 脳神経外科学講座

田中 美千裕 亀田総合病院 脳神経外科

早川 幹人 筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学講座

松丸 祐司 筑波大学医学医療系 脳神経外科 脳卒中予防・治療学講座

宮地 茂 愛知医科大学 脳神経外科 脳血管内治療センター

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

1) 受診期間：西暦2009年1月から西暦2018年12月の間に受診

2) 受診科：久留米大学脳神経外科および共同研究機関の各診療科

3) 対象疾患名：脳動脈瘤血管内治療後の遅発性脳内多発病変と診断された方

【試料・診療情報等の項目】

試料：【特になし】

診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、血管造影画像、治療後経過】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の試料・診療情報を使用し、脳動脈瘤血管内治療後の遅発性脳内多発病変についての診断と、治療方法の解明を目的とした共同研究実施のため。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から令和2年6月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部 脳神経外科学講座 廣畑 優

問い合わせ担当者：久留米大学医学部 放射線医学講座 田上 秀一

電話: 0942-31-7576

E-mail: tanoue_shuichi@med.kurume-u.ac.jp